

# 1 教育目標

## (1) 本校の教育目標

校 訓	真	真理を求め続ける 生徒・教師	め ざ す 姿	・自ら課題を見つけ、自ら考え、表現できる生徒・教師
	善	礼儀正しい 生徒・教師		・心身を磨き、鍛える生徒・教師 ・場をわきまえ正しい判断のできる生徒・教師
	美	感性豊かな 生徒・教師		・自分を大切にし、人も大切にできる生徒・教師 ・正しいこと、美しいものに感動できる生徒・教師

## (2) 経営方針

あま市教育立市プランを基盤とし、教職員の共通理解のもと、師弟同行の精神で、生徒や保護者、地域社会の期待に応える活力ある学校づくりをめざし、5年後、10年後に社会に貢献できる人を育てる。

### 【真】

ア 生徒一人一人を大切にし、個性や長所に目を向け、伸ばさせるために、創意と工夫に満ちた教育活動を進める。

イ 基礎的な学習内容の定着を図り、自ら考え、表現できる力を養い、学ぶことの楽しさや成就感が味わえる「真の学びのある授業づくり」の実践を進める。

### 【善】

ウ 人権教育を推進し、生徒の規範意識の醸成とモラル向上を図るための取り組みを進める。

### 【美】

エ 教育活動全般において、自他ともに大切にし、人の気持ちに寄り添える優しさを養う。

オ 日々の生活の中で、美しいものや良いものに感動できる心を育てることを意識して教育活動を進める。

## (3) 本年度の重点努力目標

### ア 生徒一人一人の「よさ」に着目し、伸ばしていく学校・学級づくり（真）

- ・ 生徒が自己肯定感や自己有用感を高め、自信をもって生活できるよう、生徒一人一人を認め、ほめることを大切にして教育活動を展開する。
- ・ 教師は常に人権意識をもち、生徒一人一人に対して丁寧に対応する。

### イ すべての生徒が「分かった」「できた」と実感できる魅力ある授業づくり（真）

- ・ 基礎的な学習内容の定着を図るとともに、授業に対話的場面を取り入れ、主体的・対話的で深い学びを実現するよう努める。
- ・ 特別な支援を要する生徒一人一人のニーズを的確に把握し、適切な指導及び必要な支援を行う。
- ・ ICT機器の積極的な活用により、子どもたち一人一人を取り残すことなく、資質能力を向上させるよう努める。
- ・ 子どもの最大の教育環境は教員であることを教員が互いに認識して、授業研究や研修等に真摯に取り組み、自身の資質向上に努める。

### ウ 心豊かな生徒の育成（善）

- ・ 道徳の授業や全校及び学年での集会活動を核に、その場に適した判断力や道徳心を身につけさせ、規範意識の醸成、モラル向上を意識して教育活動に当たる。
- ・ 体験的な学習を重視し、個の可能性の伸長に努め、生涯学習の基礎的能力や態度を培い、社会において主体的に生きていくための力の育成を図る。
- ・ 発達段階に応じた心の教育やQ-U調査、クレペリン検査等により、温かい人間関係づくりに努める。

### エ 生徒の心を育てる環境づくり（美）

- ・ 教師が「温かな語りかけ」を日頃から意識し、学校中に温かい心が通い合う雰囲気作りに努める。
- ・ 教師が丁寧な言葉づかいを心がけ、校内全体に、正しい言語環境を構築する。
- ・ トイレスリッパの整頓、下足箱・教室内の整頓、清掃への熱心な取り組みなど、教師が垂範しながら環境美化を推進し、美しく整った環境下で教育活動が展開されるよう努める。
- ・ ユニバーサルデザインを意識した、人に優しい環境づくりに努める。

#### オ 共に育つ地域・校種間連携の推進

- ・ 学校から家庭や地域へ学年通信や各種通信、ホームページ等により、積極的に情報発信をする。
- ・ 学校・家庭・地域及び関係諸機関が一体となり、協働して、地域で生徒を育てていけるよう、積極的に情報収集し、生徒が地域活動に参加できるよう促す。
- ・ 学校運営協議会の充実を図り、PTA活動やおやじの会等とも連携を図り、家庭や地域及び関係機関等の教育力を生かした「開かれた学校づくり」の具現化を進める。
- ・ 本校の教育活動をより充実させるために、学校評価を実施し、その結果を有効活用しながら、具体的な対応策を考え、「開かれた学校」を目指す。
- ・ 義務教育9年間を見通し、学習・生活面での指導や支援をより充実させるために、小・中学校教育及び近隣中学校との相互理解を図るための交流活動等を行う。（小・中及び中・中連携教育の充実）

#### カ 多忙化解消のための業務改善

- ・ 部活動の活動時間の短縮や休養日の増設、行事の精選等により、教職員の業務負担軽減に努める。
- ・ 定時退校日を月1回以上設定する。
- ・ 精選・効率化することにより、諸会議を勤務時間内に終了するようにする。
- ・ 働き方改革を進めることは、学校教育の質の向上につながることを、保護者や地域の方々に理解してもらえるよう働きかける。